

えどがわボランティアセンターだより

【発行】公益財団法人えどがわボランティアセンター
 〒132-0031 江戸川区松島1-38-1
 電話：03-5662-7671 FAX：03-3653-0740
 E-mail：edo-vc@city.edogawa.tokyo.jp

出会い
ふれ合い
助け合い

28年10月発行
第22号

ご存知ですか？

傾聴ボランティア

～お話し相手をお探しの方、ご相談ください～

最近、「傾聴」(けいちょう)という言葉をよく耳にしませんか？

傾聴とは、人の話に丁寧に耳を傾け、人が話したいこと伝えたいことを真摯に聞く技法です。私たちが暮らす社会は一人暮らしの方が増え、人と人とのかわりや地域のつながりも希薄になってきたといわれています。こうした中、お話し相手となるボランティアがますます求められるようになってきました。

お話し相手をお探しの方、ご本人だけでなく、ご家族様、ケアマネジャー様、施設の担当者様、どうぞお気軽にお声掛けください。

ここでは、傾聴ボランティアとして活動中の2つの団体を紹介します。



お互いさま傾聴の会

平成22年にこの団体を結成しましたが、今ではひと月40件以上の依頼を頂いております。これまで、熟年者施設に入所されている方やデイサービスに通われている方など施設からの依頼が多かったのですが、近ごろは個人宅からの依頼も増えてきています。

会員は、会指定の講座を受け、毎月定例会で勉強を続けスキルアップに励んでいます。私たちにお話しただくことで皆さんの気持ちが少しでも楽になっていただくことが私たちの喜びです。どうぞ、お気軽に連絡してください。

※お互いさま傾聴の会 電話 5668-3132

傾聴ボランティア「クローバー会」

私たちは、15年以上前から心理カウンセラーを講師に毎月1回、カウンセリングの勉強会を続けています。いのちの電話相談員や保護司、民生児童委員など、様々な分野で人々の話に耳を傾ける活動を続けているメンバーもいます。

1年ほど前、地域社会に貢献することができれば、との思いで傾聴ボランティアの活動を始めました。私たちに話をされて、ホッと安心される区民の方々もいらっしゃいます。まずは楽しくおしゃべりすることから始めましょう。お電話をお待ちしております。

※傾聴ボランティア「クローバー会」 電話 3653-6560

夏のボランティア体験

218名の方に参加いただきました!!

夏休みを利用して、小学生から社会人まで幅広い方々を対象に、様々なボランティア活動をしていただく「夏のボランティア体験」に、今年は218名もの方に参加をいただきました。

参加者のほとんどが初めてのボランティア体験で、様々な活動を通して「ボランティア」の認識を深めるきっかけになったようです。体験者の受入れにご協力いただいた施設・団体の皆様に改めて感謝申し上げます。

なお、体験した皆様から寄せられた感想文は、9月下旬頃に当センターのHPで公開する予定です。

是非、ご覧ください。→ えどがわボランティアセンター <http://www.edogawa-vc.jp/>



公園での清掃



特別養護老人ホームでの介助



図書館での貸出した本の記録入力